

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日
12:30 ~ 13:30
例会場 刈谷市新栄町 3 の 26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL <0566>22-2111
FAX <0566>25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ <http://www.kariya-rotary.com>
会長 加藤 英樹
幹事 石川 泰隆
会報委員長 岡田 行永

2023 ~ 2024年度 国際ロータリー ゴードン R. マッキナリー 会長テーマ
CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3231回例会プログラム

[当年度=29回目；当月=3週目]

2024年（令和6年）3月18日(月)

創立70周年記念式典
於／シャインズホール

出席

会員総数 98名 出席免除 27名
出席義務者+免除者の内例会出席者 93名
欠席 4名 出席率 96.77%
前々回（3/4）の修正出席率 100%



刈谷ロータリークラブ 創立70周年記念式典

記念式典

時間 10:30～12:00
場所 3階シャインズホール

司会/加藤大志朗 安田 奏子

10:30 点 鐘	会 長	加藤 英樹
開会の言葉	実行副委員長	嶋津 孝久
国歌斉唱「君が代」	ソングリーダー	今村 順
ロータリーソング「奉仕の理想」		
実行委員長挨拶	実行委員長	杉浦世志朗
物故会員紹介	司 会	
黙 祷		
会長挨拶	会 長	加藤 英樹
来賓紹介	司 会	
来賓祝辞	刈谷市長	稲垣 武
	RI 第2760地区ガバナー	酒井 法丈
記念事業紹介ビデオ	記念事業担当委員長	豊田 貴久
目録贈呈	刈谷市社会福祉協議会	
感謝状並びに記念品贈呈	会 長	加藤 英樹
	スポンサークラブ 名古屋 RC 会長	小笠原 剛
祝電披露	司 会	
閉式の言葉	実行副委員長	嶋津 孝久
12:00 点 鐘	会 長	加藤 英樹
(諸事ご案内)	司 会	

実行委員長挨拶

杉浦世志朗



本日はご多用の中、稲垣市長をはじめ来賓の皆様、そして関係ロータリークラブの皆様が大勢お集まり頂き、刈谷ロータリークラブ創立70周年の記念式典を開催することができましたことを心よりお礼を申し上げます。

刈谷ロータリークラブは70年前に、本日もお越しの名古屋ロータリークラブをスポンサークラブとして、24名のチャーターメンバーで設立されました。初代の会長は、当時刈谷商工会議所の会頭も務められていた石田退三氏であります。現在県下には84クラブありますが、当クラブは8番目に設立されたクラブであり、歴史があるクラブであると自負しています。

設立から70年の間に、当クラブは3つのクラブ、1959年(昭和34年)に碧南ロータリークラブ、1969年(昭和44年)に高浜ロータリークラブ、1991年(平成3年)に知立ロータリークラブの立ち上げのお手伝いをさせていただきました。

35周年の時に当クラブは2760地区の地区大会のホストを務めさせて頂き、県内外から多くのロータリアンを迎え、刈谷ロータリークラブの活動の紹介や刈谷市のPRを行いました。その時、私は会員になったばかりの時期

であり、その経験が大変印象に残っています。その時の会長 野村重彦会員は後にガバナーを務め、ロータリークラブに大変尽力されている方でもあります。

70年という歴史の上に立ち、「伝統と格式」を我々の矜持としています。それは一朝一夕で築けるものではなく、先輩諸氏の刈谷ロータリークラブに対する愛情・愛着、地域に対する様々な貢献の賜物であると思っています。私たちがそういった先輩諸氏の思いを今後の80周年、さらには100周年に向け、繋いでいかななくてはならないと思っています。

結びに、引き続き皆様のご理解のご指導を賜りますことをお願い申し上げます。実行委員長の挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。

会 長 挨 拶

加藤 英樹



刈谷ロータリークラブ創立70周年記念式典を挙行するに当たり一言ご挨拶申し上げます。

本日は大変ご多用のなか、刈谷市長稲垣武様、愛知県知事大村秀章様、衆議院議員大西健介様、石井拓様、参議院議員 酒井やすゆき様、愛知県議会議員細井しんじ様、神谷まさひろ様、国際ロータリー第2760地区ガバナー酒井法丈(のりたけ)様、そして遠くタイよりヨド・ワタナさんをはじめとするスワナブームロータリーの方々にもご参加いただき、盛大に創立70周年記念式典を開催できますことに会員一同心より厚く御礼を申し上げます。ありがとうございます。

さて、刈谷ロータリークラブは1954(昭和29)年3月8日に名古屋ロータリークラブ様にスポンサークラブをお引き受けいただき、当時の豊田自動織機製作所の社長である石田退三氏を会長として、24名のチャーターメンバーにより創立されました。2760地区では岡崎ロータリークラブに続き8番目、全国では118番目のロータリークラブとして設立されました。

その後、1959年(昭和34)年には碧南ロータリークラブ、1969年(昭和44)年には刈谷南ロータリークラブ(現在の高浜ロータリークラブ)、1991(平成3)年には刈谷・知立ロータリークラブ(現在の知立ロータリークラブ)の設立にあたってスポンサークラブとしてお手伝いをさせていただきました。

加えて地区においては1999-2000年度に野村重彦会員がガバナーに就任されました。地区幹事として内藤耕造会員が一緒に活躍されました。

そして、林 虎雄会員、太田一造会員、水野茂樹会員、市川裕士会員、池田憲司会員、羽田育哉会員、杉浦世志朗会員の7名が分区代理やガバナー補佐として要職を歴任されており、来年度も吉原孝彦会員がガバナー補佐に就任致します。地区に対しても積極的に貢献して参りました。

そして創立以来、ロータリーの基本である5大奉仕。クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕などの事業を実施し、着実に歴史と伝統を積み重ね、地域に必要とされる団体としてその地位を確立して参りました。

今年度においても、国際奉仕としてタイのスワナブームロータリークラブ様と協力して、グローバル補助金を利用し、1500万円の新生児用医療機器をタイのチュムポーン市の病院に寄贈致しました。ご協力いただいたスワナブームロータリークラブの皆様には

感謝しかありません。ありがとうございます。

また、社会奉仕としては、今月にリニューアルオープンする刈谷市のミササガパークにミササガ市との友好の証となるモニュメントの寄贈と市民の憩いの場となるベンチの設置を行って参ります。

そして、刈谷市の福祉の要となる刈谷市社会福祉協議会、ロータリー米山記念奨学基金とロータリー財団にもご寄付させていただきます。是非、有効に活用していただきたいと思ひます。

さて、現在のロータリーでは、2022-23年度国際ロータリー会長のジェニファー・ジョーンズ様が提唱されていた DEI (Diversity 多様性・Equity 公平さ・Inclusion 開放性) が重要視されております。多様性を認め、公平性をもって、尊重された個々の能力が発揮できる社会の実現を目指しています。

先輩達が築き上げてきた歴史を大切に、新たな時代に向けてこの DEI を意識しながら、刈谷ロータリークラブを一層発展させるよう会員一同、心新たに努力をして参りたいと思ひます。

本日も列席のご来賓の皆様方をはじめ、諸先輩方の変らぬご支援とご指導をお願い申し上げ、記念式典のご挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。

記念事業

- ①記念事業
めざましテレビ30周年
記念フェス in 愛知 (刈谷)
- ②国際奉仕事業
CKU 病院への新生児
医療機器支援
- ③刈谷市社会福祉協議会
- ④ミササガパーク記念
シンボル設置
- ⑤記念誌発行



開催場所 刈谷市総合文化センター



セレモニー後の記念写真



超音波診断装置



新生児保育器
(赤外線加熱器)

祝賀会

時間 12:15 ~ 13:45
場所 5階プラザ ABC

司会/加藤大志朗 安田 奏子

- | | | |
|-----------------------|-----------------|---------------------|
| 12:15 開宴の言葉 | 直前会長 | 小川 耕示 |
| 会長挨拶 | 会長 | 加藤 英樹 |
| 来賓祝辞 | 愛知県知事 | 大村 秀章 |
| お祝いの言葉 | 刈谷市議会議長 | 鈴木 正人 |
| 乾杯 | 西三河分
区ガバナー補佐 | 鈴木 康博 |
| 歓談 | | |
| スワンナプーム RC 挨拶 | Past President | Yod Sangswangwatana |
| お礼の言葉 | 実行委員長 | 杉浦世志朗 |
| ロータリーソング
「手に手つないで」 | ソングリーダー | 今村 順 |
| 13:45 閉宴の言葉 | 会長エレクト | 内藤 昇 |





記念懇親会

ホテルインディゴ犬山有楽苑
時間 17:15~

